

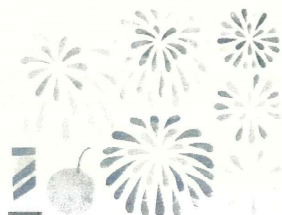
7月行事予定



生活指導目標 ○自分からすすんで、掃除や係（委員会）の仕事をしましょう。
 保健目標 ○夏を元気にすごしましょう。
 給食目標 ○好き嫌いをしないで食べましょう。

日	曜	主な行事	16	木	音楽集会 着衣水泳予備日(6年) 1学期給食終 5時間授業 ★
1	水	安全指導日 WS(3年)	17	金	終業式 大掃除 午前授業(土曜時程)
2	木	児童集会	18	土	夏季休業日始
3	金	避難訓練(不審者) 5時間授業	19	日	
4	土	SS(4年) 校庭開放11時～15時	20	月	海の日
5	日	校庭開放11時～15時	21	火	サマースクール①
6	月	全校朝会 委員会④(卒業アルバム写真撮影) MS(2年)	22	水	サマースクール②
7	火	社会科見学(5年)	23	木	
8	水	保護者会(5時間目1～3年生、6時間目 4～6年生) 日光林間説明会(5年)	24	金	
9	木	体育朝会	25	土	
10	金	ヤクルト投げ方教室(3年) 国語平和学習(5年)	26	日	
11	土		27	月	夏季水泳①(低学年・中学年)
12	日		28	火	夏季水泳②(中学年・高学年)
13	月	全校朝会 クラブ④(卒業アルバム写真撮影)	29	水	夏季水泳③(低学年・高学年)
14	火	たてわり③ 模擬選挙(6年)	30	木	夏季水泳④(低学年・中学年) 検定日
15	水	着衣水泳(6年) ★	31	金	夏季水泳⑤(高学年) 検定日 学校図書館夏休み特別開館日① 10:00～12:00/13:00～15:00
			8/1	土	

★…放課後遊び(15:30までですが、気温により中止することがあります。)



戸越の森

品川区立戸越小学校 学校だより

令和 8年 6月 30日

No.4

7月号



学校給食の意義を考える 校長 川田重久

頭が良くなる食事があったらなあ、子どもなら誰でも思うかもしれません。スポーツと食事の関係が大事であることを疑う人はいないでしょう。オリンピックに出場するアスリートであれば「食事トレーニングのうち」と管理されているかと思います。では、子どもたちの学習と食事の関係はどうでしょうか。学校で食事と言えば「給食」です。6月25日にはPTA給食試食会も実施されました。学校給食の意義と大切さを考えてみます。

○子どもの成長と健康

学校給食は成長期の子どもに必要な栄養をバランスよく提供しています。家庭だけでは不足しがちな栄養素を補い(例：カルシウム、ビタミン、鉄分)、体の発育や免疫力の向上に役立っています。

○子どもの食習慣

好き嫌いを減らす、規則正しい食事時間など、給食を通して望ましい食習慣を育みます。子どもの頃に身についた習慣は大人になっても継続するのではないのでしょうか。

○食の安全

給食は食材の購入から衛生管理まで、安全面が徹底されています。安心して食べられる食事を提供していることも、給食の大きな価値といえます。

○食育の実践

栄養のバランス、食材の旬や産地、季節行事と食文化、郷土料理やワールドメニューなどについて、食事を通して学ぶことができます。また、配膳・片付け・マナーを実践する場にもなっています。授業では得ることができない、生活と教育の大事な機会と言えます。

私は朝、校門に立って子どもたちにあいさつを呼びかけていますが、併せてその日の給食メニューを連呼しています。直接「頭が良くなる食事」はないかもしれませんが、誰にでも給食のメニューがその日のモチベーションにつながることもあるはず。給食の力は偉大なのです。

祝・開校92周年＝6月28日

◆昭和9年6月28日が戸越小学校の開校の日です。当日の朝、学校の周りの自然環境の美しさについて「東京一の学校」と朝日新聞で紹介されたということです。

※人事異動がありましたのでお知らせします。

◇着任 6/2付 吉田昌紘(よしだまさひろ)教諭 2年2組担任

なお、2年2組担任代行だった岡田佐和子主任教諭は、算数習熟度別学習担当にもどりました。

校内研究の取り組み



国語科の学習指導は、他教科の根幹でもあります。自分の考えていることをどのような言葉や表現を用いて言語化することが望ましいのか考えることは、豊かな心を育むことにつながると考えます。本校では、今年度も「豊かな心を育む国語の指導～文学的文章の読み深めと伝え合いを通して(2年次)～」と設定し、国語科の文学的文章(物語の教材文)に絞り、研究を行っています。昨年度の研究成果として、大きく2つのことが挙げられます。第一に、教科書で学ぶ文学的文章から、登場人物の気持ちを考えることや想像することなどがより深くできるようになってきました。日常生活において、相手の気持ちを想像して行動することができるようになってきたことも、国語科の学習と通ずるものがあり、豊かな心を育むことにつながっていると実感しています。第二の成果として、全学級において朝読書の充実を行ってきたことで、児童が興味をもった本に親しみ、雨の日の休み時間にはすんで図書館に行ったり、空いた時間にさっと本を手にとったりする子が増えてきたことです。昨年度は、教員のおすすめの本を廊下に掲示したことにより、それをきっかけに本の世界に親しむ子も見られました。本を読むことで、語彙力や想像力を養い、表現する力や感性をより一層磨くことができると考えます。是非、今後も様々なジャンルの本に親しんでほしいと思います。

今年度も、児童の心を豊かに育むため、教員で丸となってできることを考え、尽力してまいります。

(研究主任 工藤 洋子)

ことばの教室より

戸越小学校には、品川区に2校しかない『ことばの教室』があります。

- 正しい発音が出来ない
- 話し始めの言葉が言いにくい(吃音がある)
- 読む、聞く、話す、書くことが困難(LD、ディスレクシアを含む)

といった主訴の児童が、戸越小学校だけでなく品川区内から46名(6月現在)通っています。

週1回90分の個別指導では、発音練習、舌のトレーニング、読み書きの支援、ビジョントレーニング、感覚統合、プレイセラピーなど、子どもに合わせたプログラムを組み、指導を行います。基本は個別学習ですが、主訴別にグループ学習を行うこともあります。入級の機会は年2回設けられており、課題が改善した場合には随時退級となります。

ことばの教室についてさらに詳しく知りたい、相談したい方は、担任の先生までお知らせください。

(ことばの教室 村上一乃・畑田麻悠・中川原伸子・関菜々子)



戸越の森から(4年)

新しい学年にもすっかり慣れ、4年生としての毎日を元気に過ごしています。4月には「高学年として行動に責任をもつこと」「下級生のお手本となる行動を目指そう」と声を掛け、1年をスタートさせました。日々の生活、学習の取り組みの様子からは、子どもたち一人一人の意識の高まりが伝わってきます。

4月の平和の森公園への遠足では、電車での長い移動の中でも公共マナーを意識して行動し、アスレチックに挑戦して友達との関わりを深めることができました。学習では、社会科で水道キャラバンや社会科見学を通して、体験的に理解を広げています。また、理科「空気と水」では、実験を通して空気と水の性質の違いに気づき、楽しみながら学ぶことができました。教科担任制の授業にも少しずつ慣れ、前向きに学ぶ姿が見られています。

4年生学年だよりのタイトルでもある「日進月歩」に向かって、一人一人が着実に成長しています。

(4年担任 福田 優羽)



戸越スナップ(6月)

体力テスト

5月下旬、各学年で体力テストを実施しました。体力テストに向けて、運動委員会の児童がポスターを作成したり、教員が体育朝会で種目ごとの手本を示したりするなど、目標をもって取り組める環境づくりを進めてきました。

当日は記録更新を目指して頑張る友達に、温かい声援を送る姿も多く見られました。



遠足(1年生)

5/27(水) 1年生が戸越公園と文庫の森に遠足に行きました。公園内をグループ探検しながら、自然探しや野原遊びを楽しみました。自然ともお友達とたくさんふれ合い、仲が深まりました。



こころの劇場(6年生)

6/11(木) 6年生は太田区民ホールアブリコにて、劇団四季ミュージカル「はじまりの樹の神話」を鑑賞しました。観劇後はみんなでお弁当タイム。思い出に残る一日となりました。



茶道教室

6/15(月) 3年生が茶道教室を行いました。当日はゲストティーチャーの先生のお手前を拝見し、道具や手前の意味について学びました。日本文化や礼儀作法について深く学ぶよい機会となりました。



プール開き

6/16(火)にプール開き朝会が行われました。音楽クラブの生演奏に合わせ、プール開きの歌を全校児童で歌い、これから始まる水泳学習への期待を高めました。

